令和2年10月21日

各 位

学校法人早稲田大学 システム競争力研究所

所長　藁谷友紀

**戦略的イノベーション創造プログラム「スマート物流サービス」**

**（Ｂ）省力化・自動化に資する自動データ収集技術 究開発段階**

**「荷物データを自動収集できる自動荷降ろし技術」**

**アンケート調査ご協力のお願い**

時下 ますますご清祥のこととお喜び申しあげます。

この度、府省庁連携の国家プロジェクトである戦略的イノベーション創造プログラムの「スマート物流サービス」で研究開発しているデパレタイズ、デバンニングを行う自動荷降ろしロボットの必要性や求められるスペックに関する調査を実施しております。

つきましては、別紙アンケートにてご意見を賜りますよう、ご協力よろしくお願いいたします。

回答期間が短くて申し訳ありませんが、**11月13日（金）までに**ご回答をよろしくお願いいたします。

1. **回答方法：**

以下のホームページからご回答をお願いいたします。

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSenVege2yillZ3L2gD1aOpQUqKliALC3AWKstL7s-UcFpnW-Q/viewform?usp=sf_link>

1. **お問い合わせ先：**

学校法人早稲田大学 システム競争力研究所 担当:村上 明男

E-mail : [amura@waseda.jp](mailto:amura@waseda.jp)

本研究につきましては、以下のホームページに示します11月6日(金)実施のスマート物流サービス シンポジウム2020にて詳細を発表したします。

<https://www.pari.go.jp/sip/htdocs/doc/simp2020/catalog.pdf>

ぜひ多数の方にご参加いただきたく、よろしくお願い致します。